

火山噴火予知連絡会会報

〈第 35 号〉

昭和61年 3 月

気 象 庁

火山噴火予知連絡会会報原稿提出要領

連絡会会報に掲載のため提出する原稿は、下記による。

記

1. 原稿は400字詰原稿用紙を用い、横書きにし、漢字は当用漢字、仮名は平仮名、外国語は片仮名又は原語を用いる。
2. 標題、報告者名は相当する英文を別紙に記載し添付する。
図・表の説明文は和文とともに英文も併記する。
3. 図・表の挿入箇所・縮率などについて、必要あるときは原稿に赤字で指定する。
4. 参考文献は本文中では^{1),2)}…と肩書し、本文末尾に下の例のように文献を列記する。

(例)

参 考 文 献

- 1) 北海道大学理学部(1978):計器観測による有珠山頂火口原の地殻変動(1977年8月-12月),
噴火予知連会報, **11**, 8-12.
- 2) 同上(1978):同上(1978年1月-3月), 同上, **12**, 6-8.
5. 編集及び校正は、提出された原稿に基づき、連絡会庶務が行う。

火山噴火予知連絡会会報 第35号

目 次

桜島における地磁気観測 (Ⅵ)	(地磁観)	1
阿蘇山における地磁気観測 (Ⅷ)	(地磁観)	7
北海道の火山活動とその観測報告 (1985年4月～9月)	(北大)	13
岩木山の群発地震活動 (1985年4月～10月)	(弘前大)	26
岩手山における熱的調査	(弘前大, 東北大)	29
草津白根火山1982～1985年の活動と地球化学的研究 (その5) ... (東工大, 上智大, 岡山大)		31
草津白根山火山観測テレメータシステムの開設について	(震 研)	38
伊豆大島火山の地震活動 (1985年4月～9月)	(震 研)	41
1985年8月27日伊豆大島付近に発生した特異な地震	(防災セ)	48
伊豆大島三原山の上下変動 (1982年8月～1985年6月)	(震 研)	53
伊豆大島三原山の見かけ比抵抗変化 (1980年1月～1985年9月)	(震 研)	56
伊豆大島における全磁力変化 (1985年1月～9月)	(震 研)	58
1985年9月の新島付近群発地震	(防災セ)	60
三宅島1983年溶岩の温度測定 (1985年10月)	(地質調, 都立三宅高)	65
霧島火山における最近の地震活動	(震 研)	69
火山列島硫黄島の火山活動	(防災セ)	71
火山列島硫黄島の熱水の起源	(防災セ)	
南硫黄島周辺海底火山の最近の活動等について	(水路部)	77
潜在的爆発活力を有する火山の下に広がるP波及びS波低速度域 — 東北地方のP波及びS波三次元速度構造 —	(東北大)	80
全国の火山活動状況 (1985年7月～12月)	(気象庁)	88
第34回火山噴火予知連絡会議 事録		112